

# 滋賀県 景況調査結果報告書

令和3年度第4四半期  
(令和4年1～3月)

## 目次

1. 調査概要	2
2. 全体の結果	5
3. 規模別の結果	9
4. 業種別の結果	13
5. 追加設問の結果	24

## 1. 調査概要

## 2. 全体

## 3. 規模別

## 4. 業種別

## 5. 追加設問

滋賀県では、県内の景気動向の把握を目的として、四半期毎に景況調査を実施しております。今期(令和4年1～3月期)の調査結果の概要は次のとおりです。過去の景況調査報告書については、滋賀県公式HPをご覧ください。

滋賀県公式HP：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/syougyou/300168.html>

目的：滋賀県内の景気動向を把握するため

送付方法：郵送アンケート

回答受付方法：しがネット受付サービス、郵便、FAX、e-mail

	しがネット	FAX	郵送	メール	合計
回答数	320	54	6	1	381
(割合)	84.0%	14.2%	1.6%	0.3%	100.0%

調査対象企業数：県内の事業所（750社）

回答受付期間：令和4年1月17日～2月8日

## 1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

回答企業数：381社（回答率50.8%）

※大企業30社、中小企業351社（うち小規模事業者121社）

（参考）規模・業種別回答事業社内訳

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
大企業	17	1	0	5	7	30
中小企業・ 小規模事業者	142	64	17	28	100	351
合計	159	65	17	33	107	381
（業種別比率）	41.7%	17.1%	4.5%	8.7%	28.1%	100.0%

（参考）地域・業種別回答事業社内訳

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
大津地域	17	9	3	4	24	57
南部地域	33	12	1	4	16	66
甲賀地域	24	9	1	6	16	56
東近江地域	33	8	4	4	15	64
湖東地域	16	9	3	7	13	48
湖北地域	21	7	3	2	13	46
高島地域	15	11	2	6	10	44
合計	159	65	17	33	107	381

## 1. 調査概要

## 2. 全体

## 3. 規模別

## 4. 業種別

## 5. 追加設問

## 【結果の概要】

- 県内企業における今期の業況DIは、全体では▲24.4と前期比11.3ポイント悪化した。来期の業況DIについては、▲16.8とマイナス幅が縮小する見通しである。
- 規模別の業況DIについて、大企業では、▲13.3とマイナスに転じ、中小企業(小規模事業者を含む)では▲25.4とマイナス幅が拡大した。来期については、大企業が+6.7とプラスに転じ、中小企業は▲18.9とマイナス幅が縮小する見通し。
- 業種別の業況DIでは、小売業が▲45.5とマイナス幅が縮小したが、その他の業種ではマイナス幅が拡大している。また、製造業の今期の業況DIは▲13.2であったが、卸売業は▲52.9と業種によって景況感に違いがみられる。

※本調査でのDI(デフュージョン・インデックス):「増加(好転・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から「減少(悪化・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値である。

※今期: 令和4年1月～3月、来期: 令和4年4月～6月

※業況、生産、売上、経常利益、雇用の水準は昨年同時期と比較した回答、在庫数量、資金繰り、引合いは今期と来期の状況についての回答である。

1. 調査概要

2. 全体

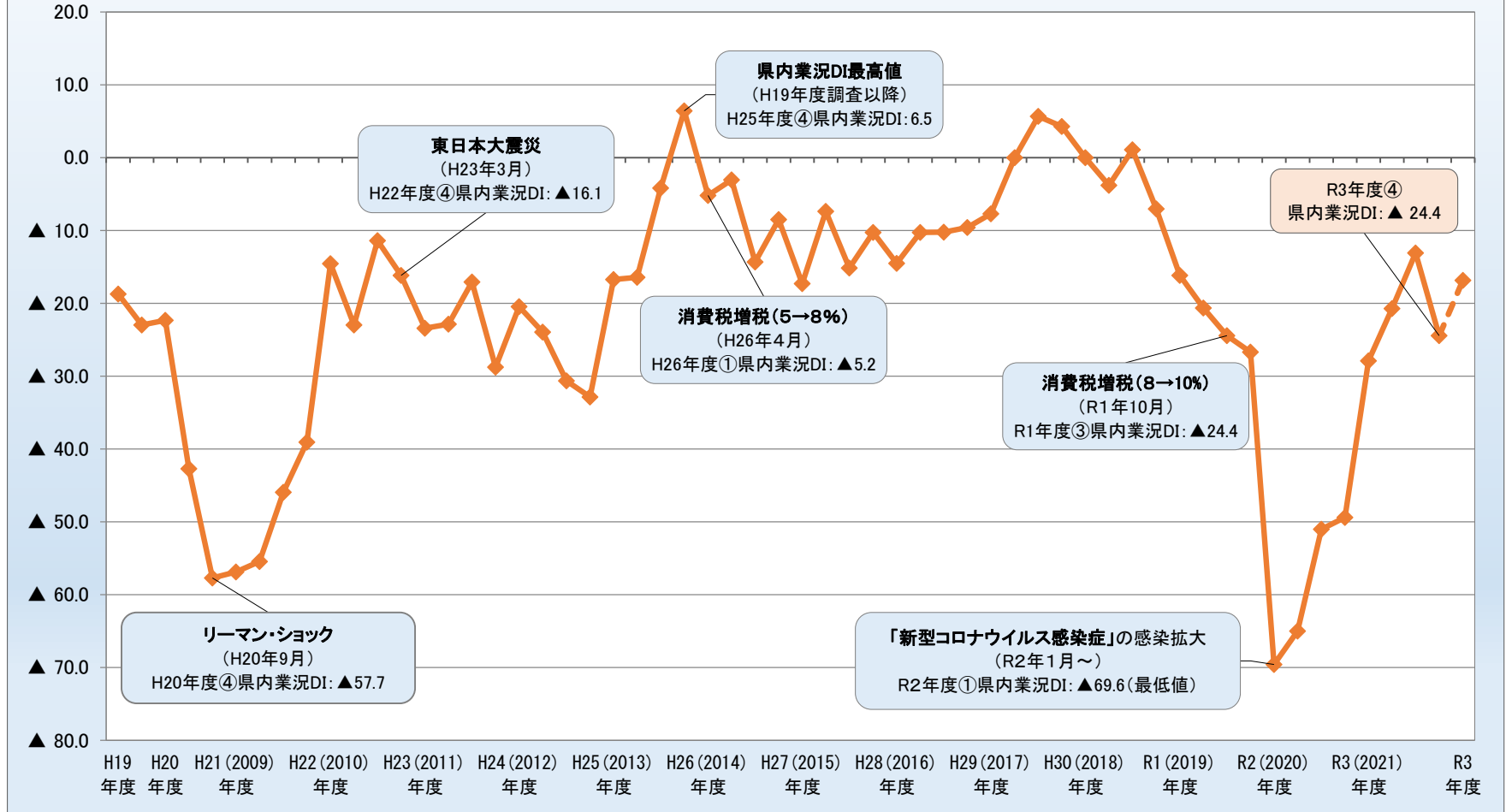
3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 業況DIの推移

平成19年度第4四半期～令和3年度第4四半期



1. 調査概要

2. 全体

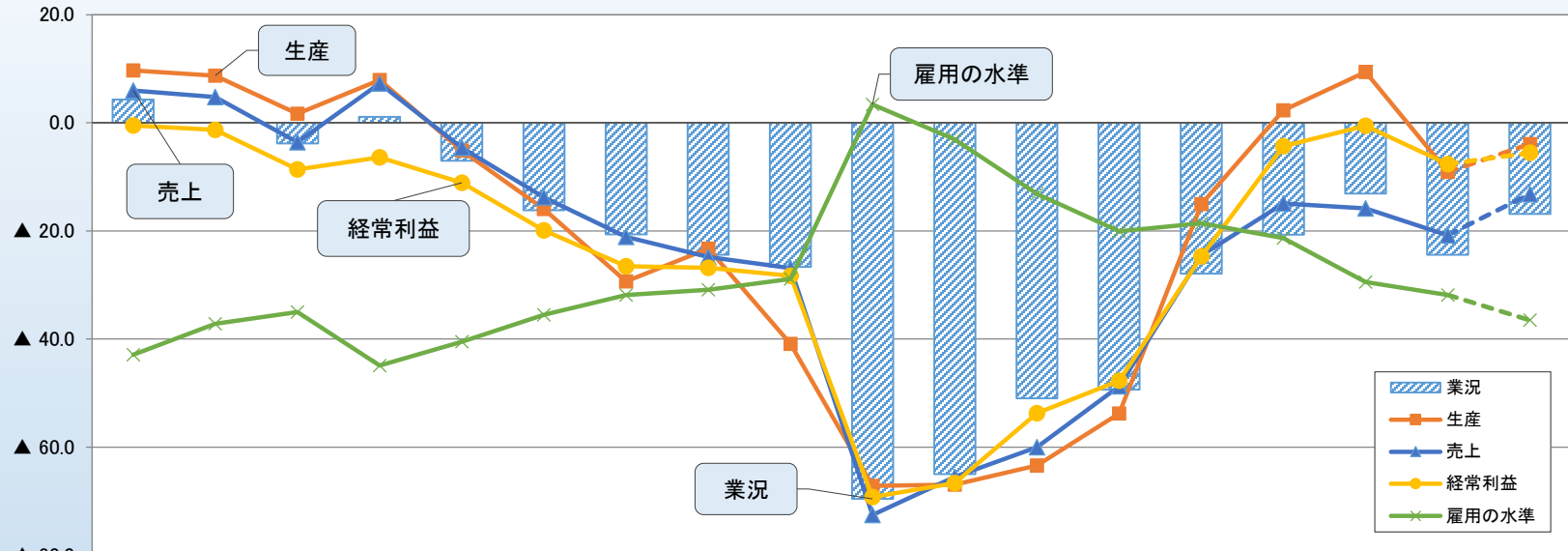
3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 各種DIの推移

平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期



	第4 H29年度	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R4年度
	H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度					
業況	4.3	0.0	▲ 3.8	1.1	▲ 7.0	▲ 16.2	▲ 20.6	▲ 24.4	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 27.9	▲ 20.7	▲ 13.1	▲ 24.4	▲ 16.8
生産	9.7	8.7	1.7	7.9	▲ 5.1	▲ 16.0	▲ 29.3	▲ 23.3	▲ 40.9	▲ 67.2	▲ 67.0	▲ 63.4	▲ 53.8	▲ 15.0	2.3	9.4	▲ 9.1	▲ 3.9
売上	6.0	4.8	▲ 3.6	7.3	▲ 4.6	▲ 13.8	▲ 21.1	▲ 24.8	▲ 26.8	▲ 72.5	▲ 65.5	▲ 60.0	▲ 48.8	▲ 24.5	▲ 14.9	▲ 15.8	▲ 20.8	▲ 13.2
経常利益	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 8.6	▲ 6.4	▲ 11.1	▲ 19.9	▲ 26.5	▲ 26.8	▲ 28.3	▲ 69.2	▲ 66.7	▲ 53.7	▲ 47.7	▲ 24.7	▲ 4.3	▲ 0.6	▲ 7.6	▲ 5.5
雇用の水準	▲ 42.9	▲ 37.2	▲ 35.0	▲ 44.9	▲ 40.5	▲ 35.5	▲ 31.9	▲ 30.9	▲ 28.9	3.4	▲ 3.1	▲ 13.1	▲ 20.1	▲ 18.6	▲ 21.3	▲ 29.4	▲ 31.8	▲ 36.5

【今期(令和4年1月～3月期)の県内企業の景況(前年同時期との比較)】  
 生産DIはマイナスに転じ、業況・売上・経常利益の各DIはマイナス幅が拡大した。  
 雇用の水準DIはマイナス幅が拡大し、不足感が強まった。

【来期(令和4年4月～6月期)の見通し】  
 業況・生産・売上・経常利益の各DIはマイナス幅が縮小する見通し。  
 雇用の水準DIはマイナス幅が拡大し、不足感が強まる見通し。

1. 調査概要

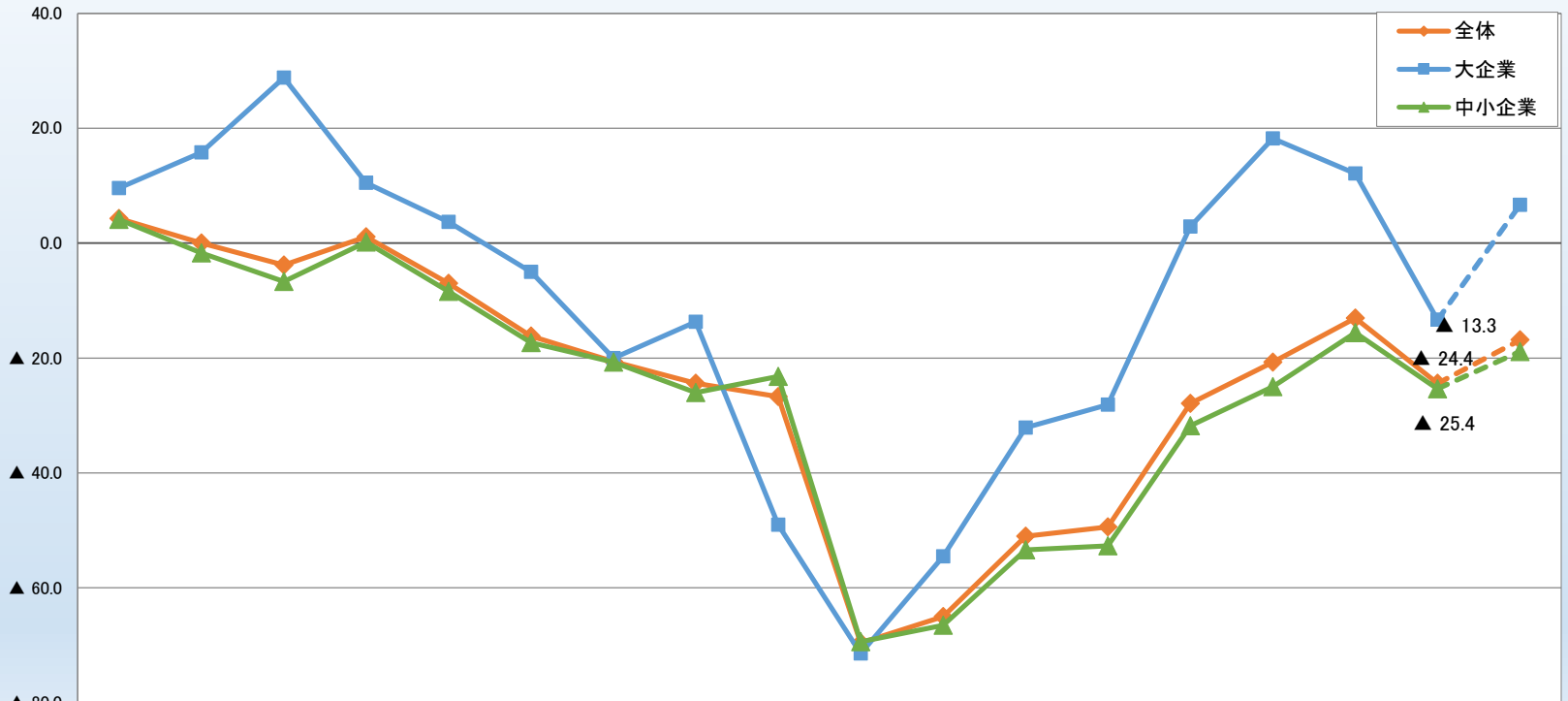
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 企業規模別業況DIの推移 平成29年第4四半期～令和3年第4四半期



【大企業】

今期：▲13.3とマイナスに転じた。

来期：+6.7とプラスに転じる見通し。

【中小企業】

今期：▲25.4とマイナス幅が拡大した。

来期：▲18.9とマイナス幅が縮小する見通し。

## 1. 調査概要

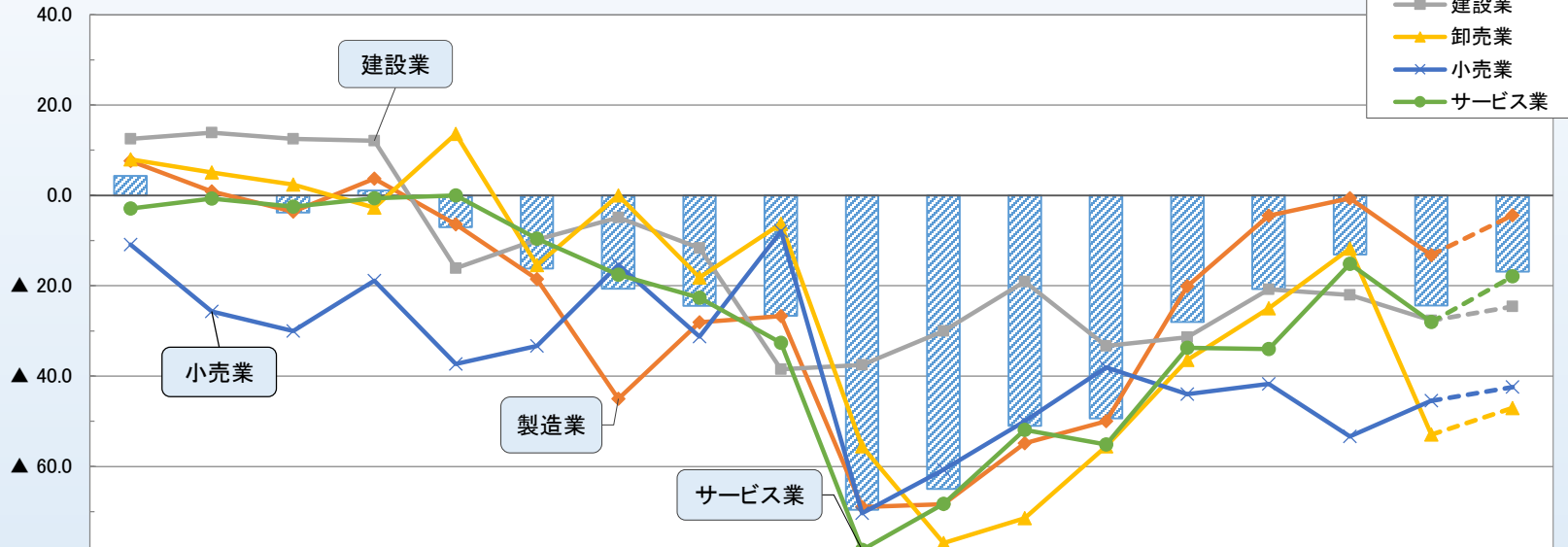
## 2. 全体

## 3. 規模別

## 4. 業種別

## 5. 追加設問

### 企業業種別業況DIの推移 平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期



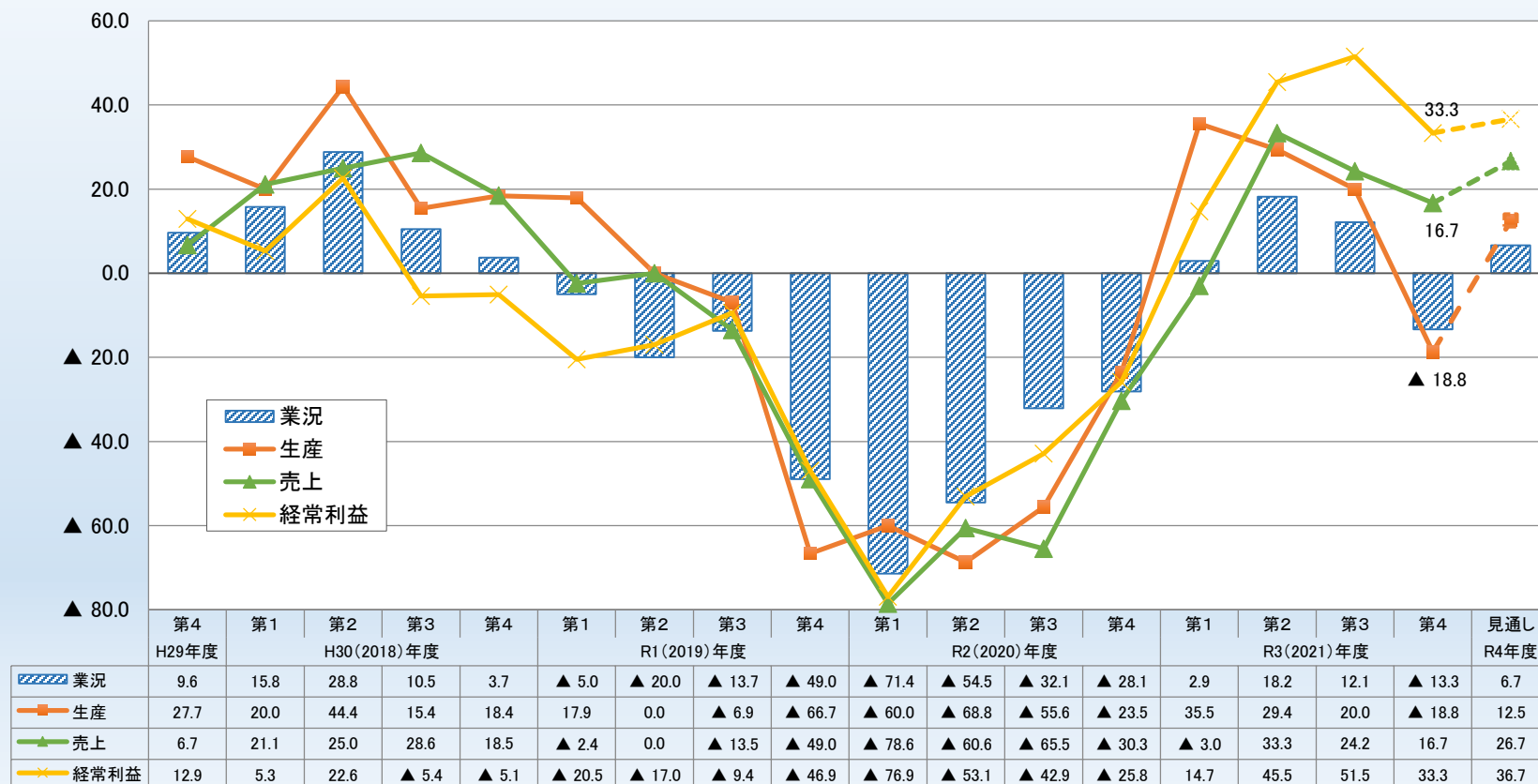
	第4 H29年度	第1 H30(2018)年度	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R4年度
	H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度					
全体	4.3	0.0	▲ 3.8	1.1	▲ 7.0	▲ 16.2	▲ 20.6	▲ 24.4	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 28.0	▲ 20.7	▲ 13.1	▲ 24.4	▲ 16.8
製造業	7.6	0.9	▲ 3.6	3.7	▲ 6.4	▲ 18.5	▲ 45.0	▲ 28.1	▲ 26.7	▲ 68.9	▲ 68.4	▲ 54.8	▲ 50.0	▲ 20.1	▲ 4.5	▲ 0.6	▲ 13.2	▲ 4.4
建設業	12.5	13.9	12.5	12.1	▲ 16.1	▲ 9.8	▲ 4.9	▲ 11.6	▲ 38.5	▲ 37.5	▲ 30.0	▲ 19.0	▲ 33.3	▲ 31.4	▲ 20.8	▲ 22.0	▲ 27.7	▲ 24.6
卸売業	8.0	5.1	2.4	▲ 2.7	13.6	▲ 15.4	0.0	▲ 18.2	▲ 6.3	▲ 55.6	▲ 76.9	▲ 71.4	▲ 55.6	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 52.9	▲ 47.1
小売業	▲ 10.9	▲ 25.7	▲ 30.0	▲ 18.9	▲ 37.3	▲ 33.3	▲ 15.4	▲ 31.3	▲ 7.9	▲ 70.4	▲ 60.7	▲ 50.0	▲ 38.1	▲ 44.0	▲ 41.7	▲ 53.3	▲ 45.5	▲ 42.4
サービス業	▲ 2.9	▲ 0.7	▲ 2.5	▲ 0.6	0.0	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 22.6	▲ 32.6	▲ 78.5	▲ 68.3	▲ 51.9	▲ 55.1	▲ 33.7	▲ 34.0	▲ 15.2	▲ 28.0	▲ 17.9

【製造業】	今期：▲13.2とマイナス幅が拡大した。	来期：▲4.4とマイナス幅が縮小する見通し。
【建設業】	今期：▲27.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲24.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【卸売業】	今期：▲52.9とマイナス幅が拡大した。	来期：▲47.1とマイナス幅が縮小する見通し。
【小売業】	今期：▲45.5とマイナス幅が縮小した。	来期：▲42.4とマイナス幅が縮小する見通し。
【サービス業】	今期：▲28.0とマイナス幅が拡大した。	来期：▲17.9とマイナス幅が縮小する見通し。



## 【大企業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向

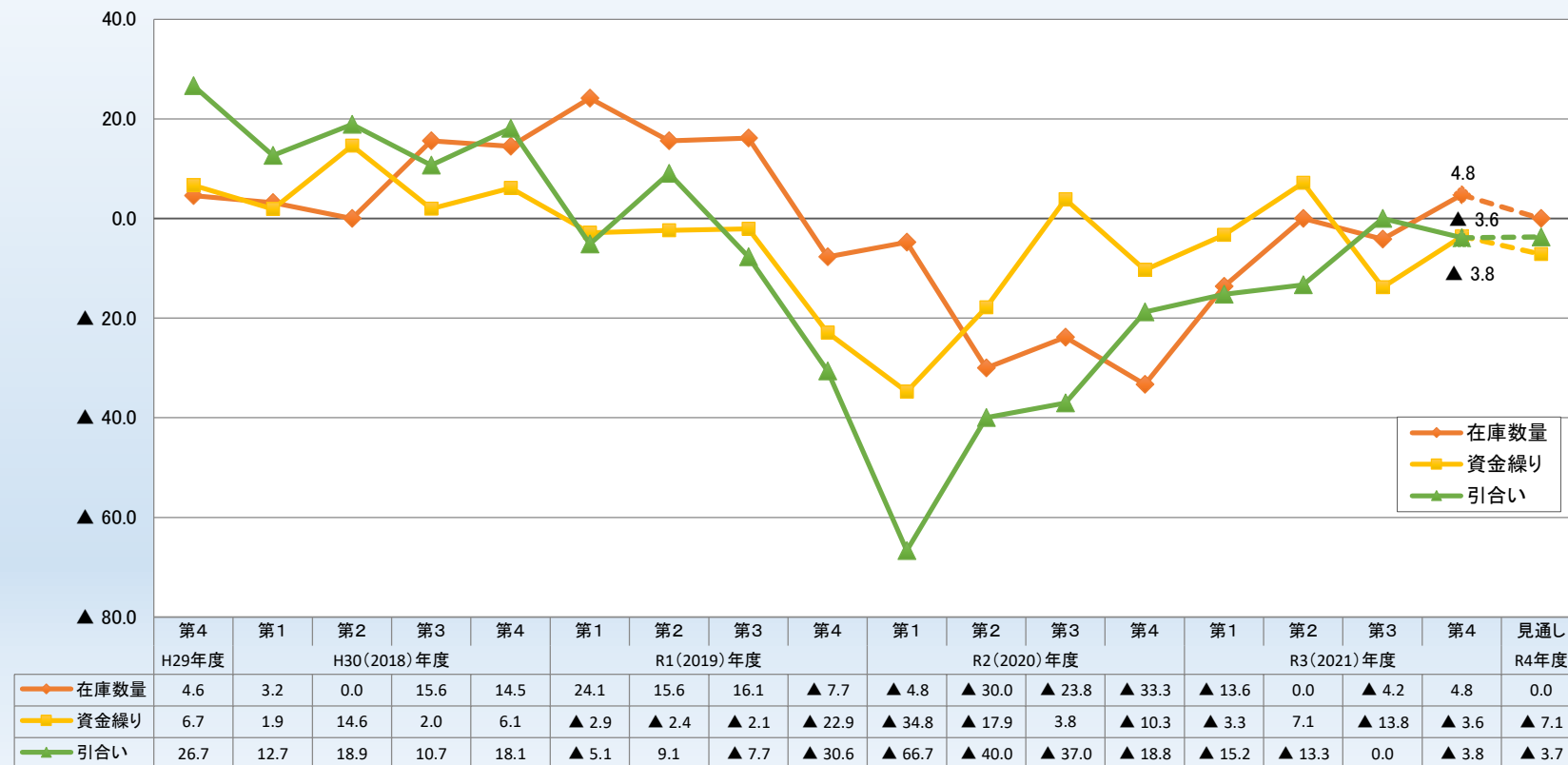
（平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



【業況】	今期：▲13.3とマイナスに転じた。	来期：+6.7とプラスに転じる見通し。
【生産】	今期：▲18.8とマイナスに転じた。	来期：+12.5とプラスに転じる見通し。
【売上】	今期：+16.7とプラス幅が縮小した。	来期：+26.7とプラス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期：+33.3とプラス幅が縮小した。	来期：+36.7とプラス幅が拡大する見通し。

## 【大企業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向

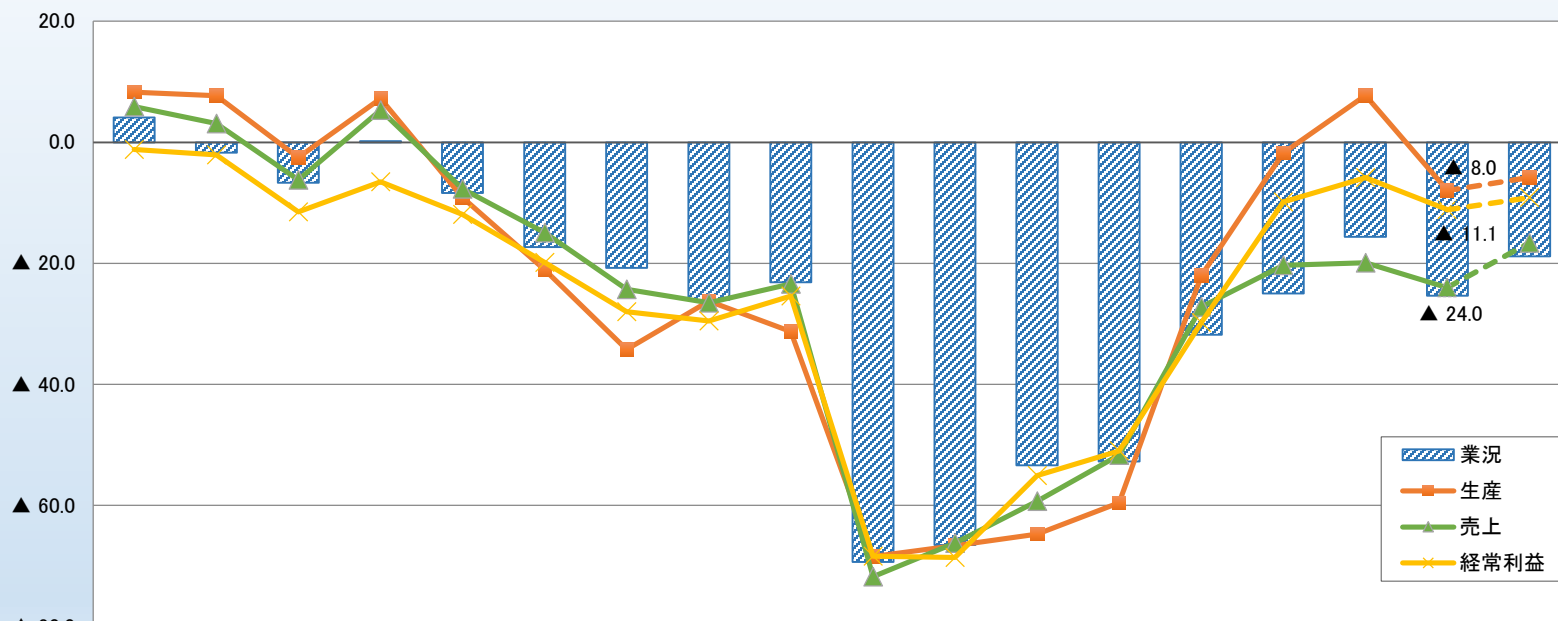
（平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



【在庫数量】	今期：4.8とプラスに転じた。	来期：0.0とプラス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期：▲3.6とマイナス幅が縮小した。	来期：▲7.1とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期：▲3.8とマイナスに転じた。	来期：▲3.7とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【中小企業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向

（平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）

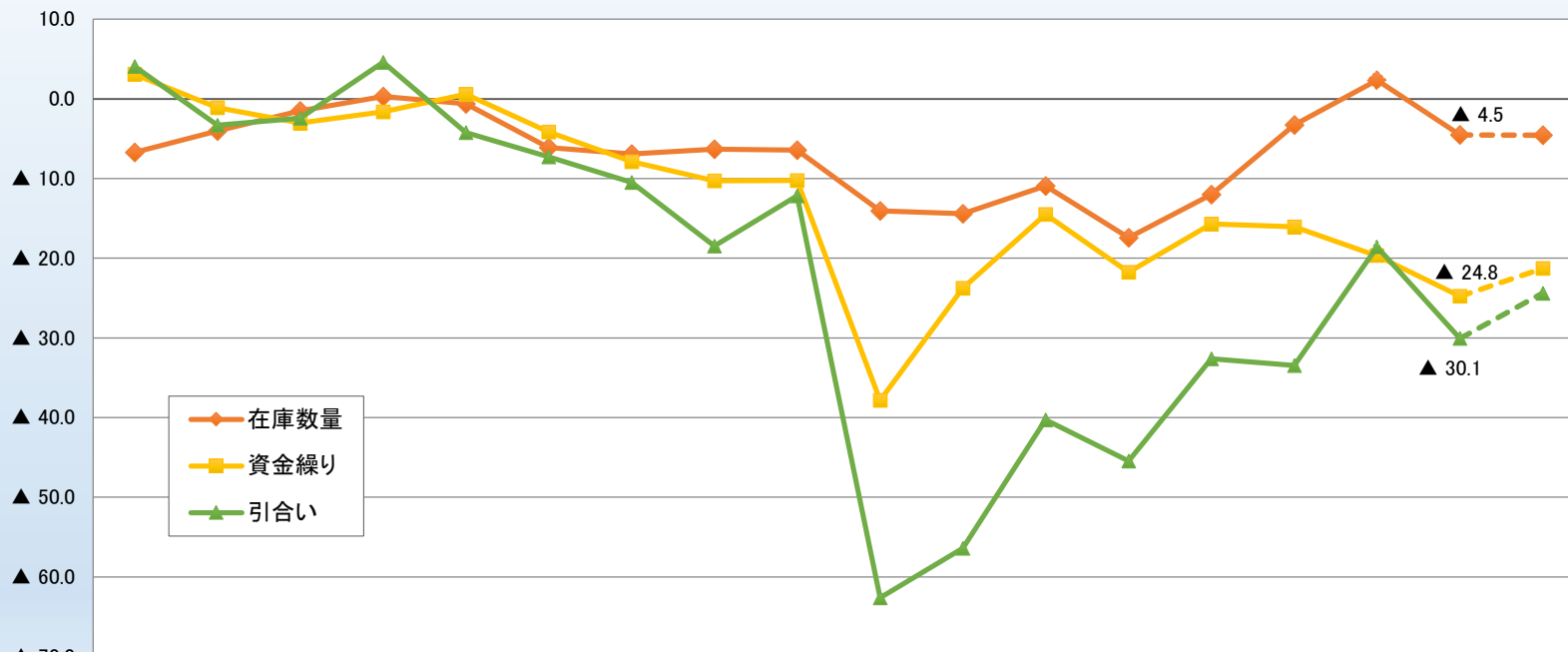


	第4 H29年度	第1 H30(2018)年度	第2 H30(2018)年度	第3 H30(2018)年度	第4 H30(2018)年度	第1 R1(2019)年度	第2 R1(2019)年度	第3 R1(2019)年度	第4 R1(2019)年度	第1 R2(2020)年度	第2 R2(2020)年度	第3 R2(2020)年度	第4 R2(2020)年度	第1 R3(2021)年度	第2 R3(2021)年度	第3 R3(2021)年度	第4 R3(2021)年度	見通し R4年度
業況	4.1	▲ 1.7	▲ 6.7	0.2	▲ 8.4	▲ 17.3	▲ 20.7	▲ 26.0	▲ 23.2	▲ 69.4	▲ 66.5	▲ 53.4	▲ 52.7	▲ 31.8	▲ 25.0	▲ 15.6	▲ 25.4	▲ 18.9
生産	8.3	7.7	▲ 2.5	7.2	▲ 9.1	▲ 21.1	▲ 34.2	▲ 26.3	▲ 31.3	▲ 68.4	▲ 66.7	▲ 64.8	▲ 59.6	▲ 22.0	▲ 1.8	7.8	▲ 8.0	▲ 5.8
売上	5.9	3.1	▲ 6.2	5.3	▲ 7.7	▲ 14.9	▲ 24.3	▲ 26.5	▲ 23.4	▲ 71.8	▲ 66.2	▲ 59.3	▲ 51.7	▲ 27.2	▲ 20.3	▲ 19.9	▲ 24.0	▲ 16.6
経常利益	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 11.5	▲ 6.5	▲ 11.9	▲ 19.8	▲ 28.0	▲ 29.5	▲ 25.4	▲ 68.4	▲ 68.6	▲ 55.1	▲ 51.0	▲ 29.8	▲ 9.8	▲ 5.8	▲ 11.1	▲ 9.1

【業況】	今期：▲25.4とマイナス幅が拡大した。	来期：▲18.9とマイナス幅が縮小する見通し。
【生産】	今期：▲8.0とマイナスに転じた。	来期：▲5.8とマイナスが縮小する見通し。
【売上】	今期：▲24.0とマイナス幅が拡大した。	来期：▲16.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：▲11.1とマイナス幅が拡大した。	来期：▲9.1とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【中小企業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向

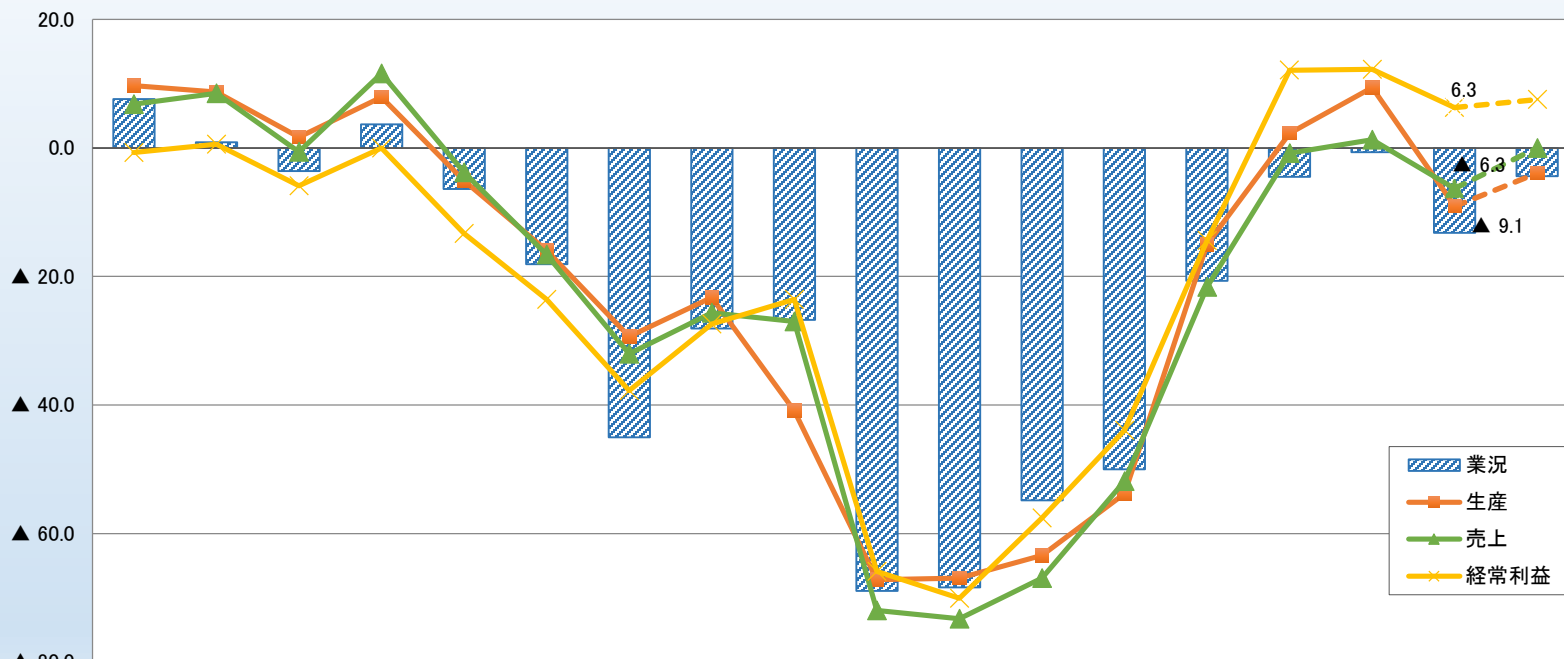
（平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



	第4 H29年度	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R4年度
	H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度					
在庫数量	▲ 6.7	▲ 4.0	▲ 1.5	0.3	▲ 0.6	▲ 6.1	▲ 6.9	▲ 6.3	▲ 6.4	▲ 14.1	▲ 14.4	▲ 10.9	▲ 17.4	▲ 12.0	▲ 3.2	2.3	▲ 4.5	▲ 4.5
資金繰り	3.1	▲ 1.1	▲ 3.0	▲ 1.6	0.6	▲ 4.1	▲ 7.9	▲ 10.3	▲ 10.2	▲ 37.8	▲ 23.8	▲ 14.5	▲ 21.7	▲ 15.7	▲ 16.1	▲ 19.7	▲ 24.8	▲ 21.3
引合い	4.1	▲ 3.3	▲ 2.4	4.6	▲ 4.2	▲ 7.3	▲ 10.5	▲ 18.5	▲ 12.2	▲ 62.6	▲ 56.4	▲ 40.3	▲ 45.5	▲ 32.6	▲ 33.5	▲ 18.6	▲ 30.1	▲ 24.4

【在庫数量】	今期：▲4.5とマイナスに転じた。	来期：▲4.5と同水準の見通し。
【資金繰り】	今期：▲24.8とマイナス幅が拡大した。	来期：▲21.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期：▲30.1とマイナス幅が拡大した。	来期：▲24.4とマイナス幅が縮小する見通し。

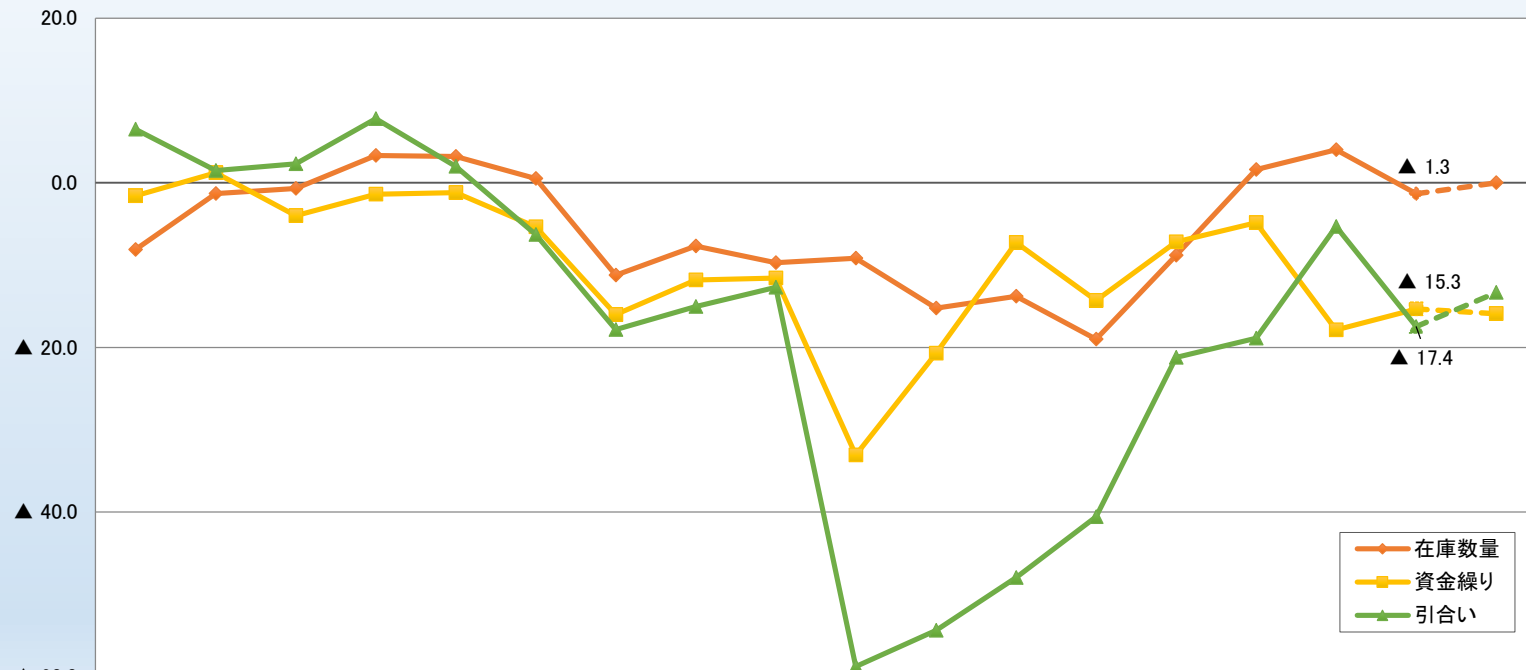
## 【製造業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



	第4 H29年度	第1 H30(2018)年度	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R4年度
	H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度					
業況	7.6	0.9	▲ 3.6	3.7	▲ 6.4	▲ 18.1	▲ 45.0	▲ 28.1	▲ 26.7	▲ 68.9	▲ 68.4	▲ 54.8	▲ 50.0	▲ 20.7	▲ 4.5	▲ 0.6	▲ 13.2	▲ 4.4
生産	9.7	8.7	1.7	7.9	▲ 5.1	▲ 16.0	▲ 29.3	▲ 23.3	▲ 40.9	▲ 67.2	▲ 67.0	▲ 63.4	▲ 53.8	▲ 15.0	2.3	9.4	▲ 9.1	▲ 3.9
売上	6.8	8.5	▲ 0.6	11.6	▲ 3.8	▲ 16.6	▲ 32.0	▲ 25.7	▲ 27.0	▲ 72.0	▲ 73.3	▲ 66.9	▲ 51.9	▲ 21.6	▲ 0.8	1.3	▲ 6.3	0.0
経常利益	▲ 0.7	0.6	▲ 5.9	0.0	▲ 13.3	▲ 23.6	▲ 37.8	▲ 27.4	▲ 23.6	▲ 65.9	▲ 70.1	▲ 57.6	▲ 43.9	▲ 14.4	12.1	12.3	6.3	7.5

【業況】	今期：▲13.2とマイナス幅が拡大した。	来期：▲4.4とマイナス幅が縮小する見通し。
【生産】	今期：▲9.1とマイナスに転じた。	来期：▲3.9とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲6.3とマイナスに転じた。	来期：0.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：+6.3とプラス幅が縮小した。	来期：+7.5とプラス幅が拡大する見通し。

## 【製造業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）

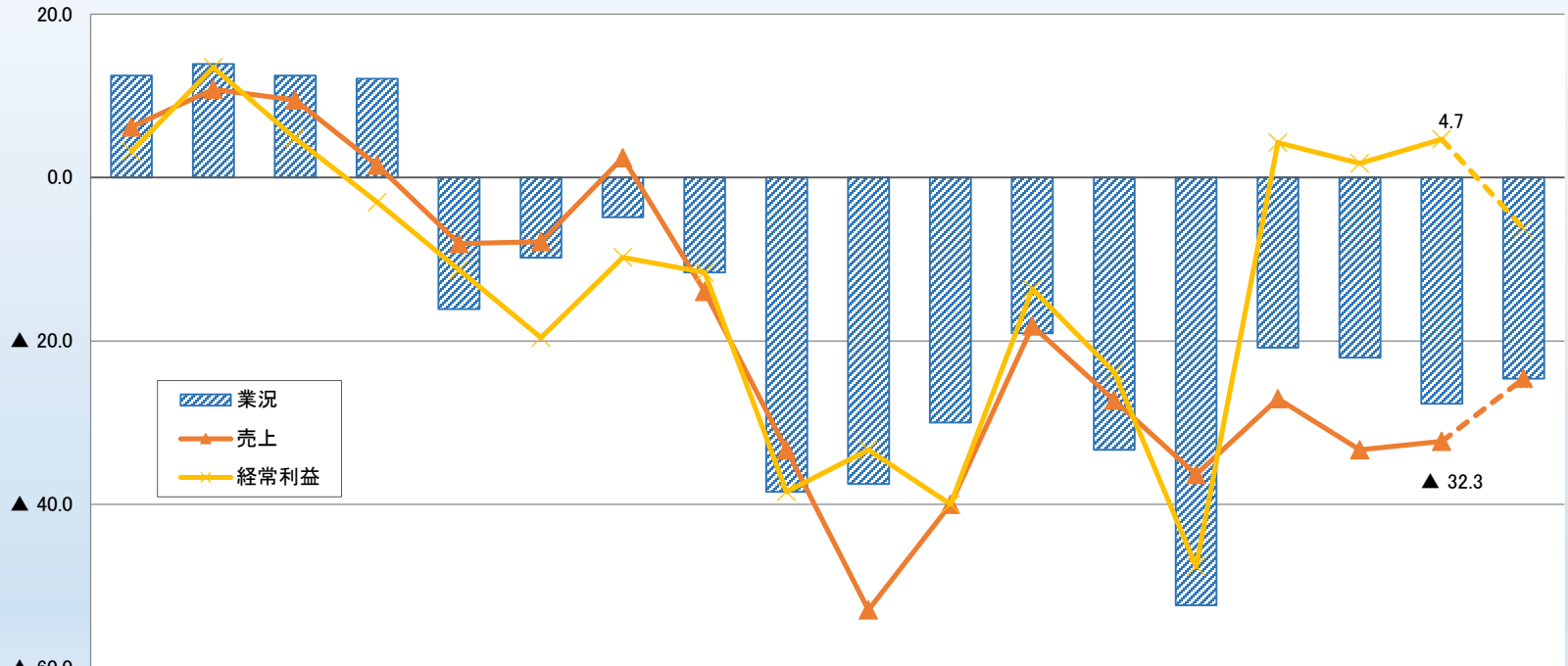


	第4 H29年度	第1 H30(2018)年度	第2	第3	第4	第1 R1(2019)年度	第2	第3	第4	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1 R3(2021)年度	第2	第3	第4	見通し R4年度
在庫数量	▲ 8.1	▲ 1.3	▲ 0.7	3.3	3.2	0.5	▲ 11.2	▲ 7.7	▲ 9.7	▲ 9.2	▲ 15.2	▲ 13.8	▲ 19.0	▲ 8.8	1.6	4.0	▲ 1.3	0.0
資金繰り	▲ 1.6	1.2	▲ 4.0	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 5.3	▲ 16.0	▲ 11.8	▲ 11.6	▲ 33.1	▲ 20.7	▲ 7.3	▲ 14.3	▲ 7.2	▲ 4.8	▲ 17.9	▲ 15.3	▲ 15.9
引合い	6.5	1.5	2.3	7.8	2.0	▲ 6.3	▲ 17.8	▲ 15.1	▲ 12.7	▲ 58.8	▲ 54.4	▲ 48.0	▲ 40.6	▲ 21.2	▲ 18.9	▲ 5.3	▲ 17.4	▲ 13.3

【在庫数量】	今期：▲1.3とマイナスに転じた。	来期：0.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期：▲15.3とマイナス幅が縮小した。	来期：▲15.9とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期：▲17.4とマイナス幅が拡大した。	来期：▲13.3とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【建設業】①「業況・売上・経常利益」の動向

（平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



	第4 H29年度	第1 H30(2018)年度	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R4年度
	H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度					
業況	12.5	13.9	12.5	12.1	▲ 16.1	▲ 9.8	▲ 4.9	▲ 11.6	▲ 38.5	▲ 37.5	▲ 30.0	▲ 19.0	▲ 33.3	▲ 52.4	▲ 20.8	▲ 22.0	▲ 27.7	▲ 24.6
売上	6.2	10.8	9.5	1.5	▲ 8.1	▲ 7.8	2.4	▲ 14.0	▲ 33.3	▲ 52.9	▲ 40.0	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 27.1	▲ 33.3	▲ 32.3	▲ 24.6
経常利益	3.2	13.5	4.8	▲ 3.0	▲ 11.3	▲ 19.6	▲ 9.8	▲ 11.6	▲ 38.5	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 13.6	▲ 23.8	▲ 47.6	4.3	1.7	4.7	▲ 6.3

【業況】	今期: ▲27.7とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲24.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期: ▲32.3とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲24.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期: +4.7とプラス幅が拡大した。	来期: ▲6.3とマイナスに転じる見通し。

1. 調査概要

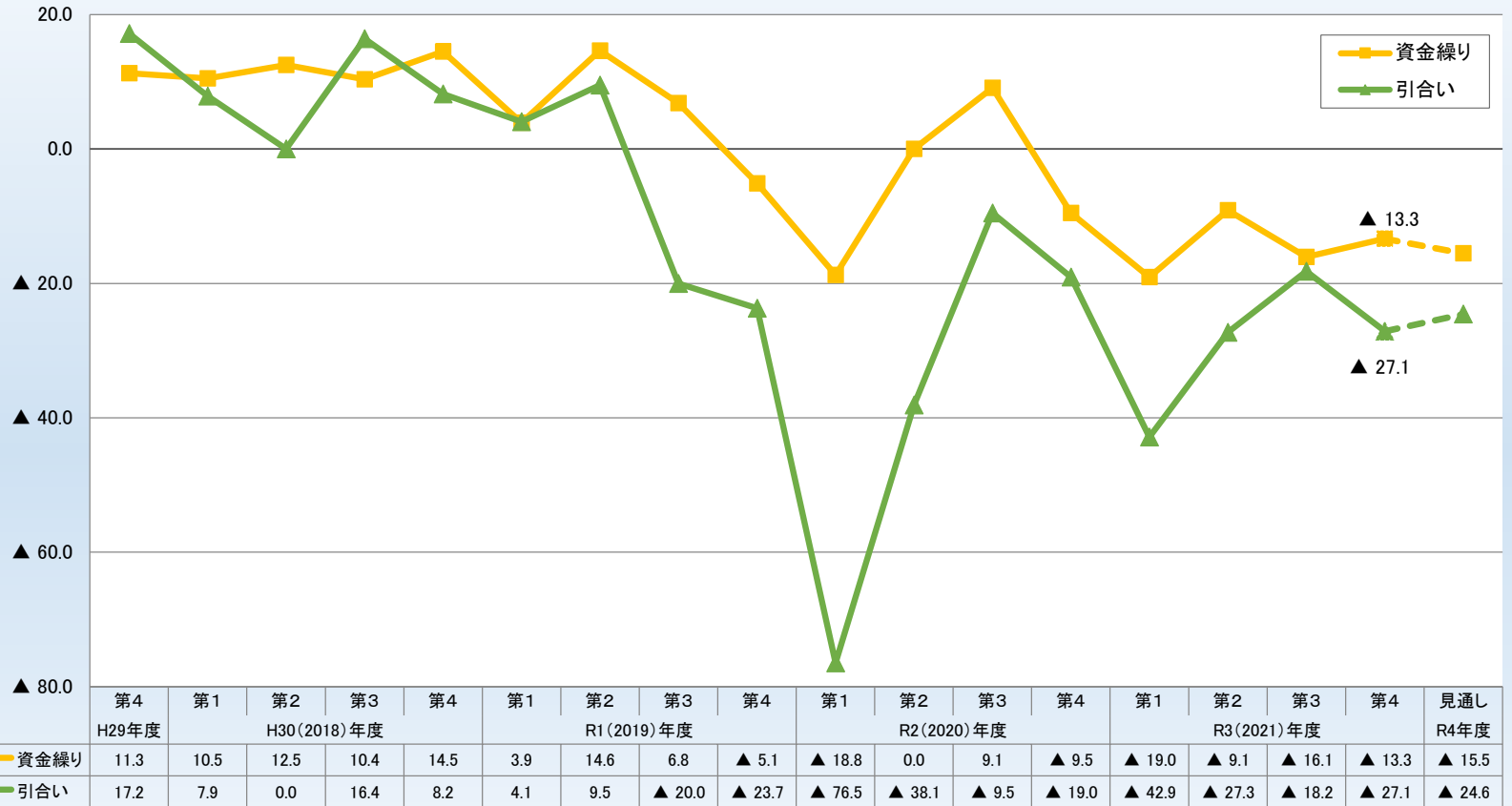
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 【建設業】②「資金繰り・引き合い」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



【資金繰り】

今期：▲13.3とマイナス幅が縮小した。

来期：▲15.5とマイナス幅が拡大する見通し。

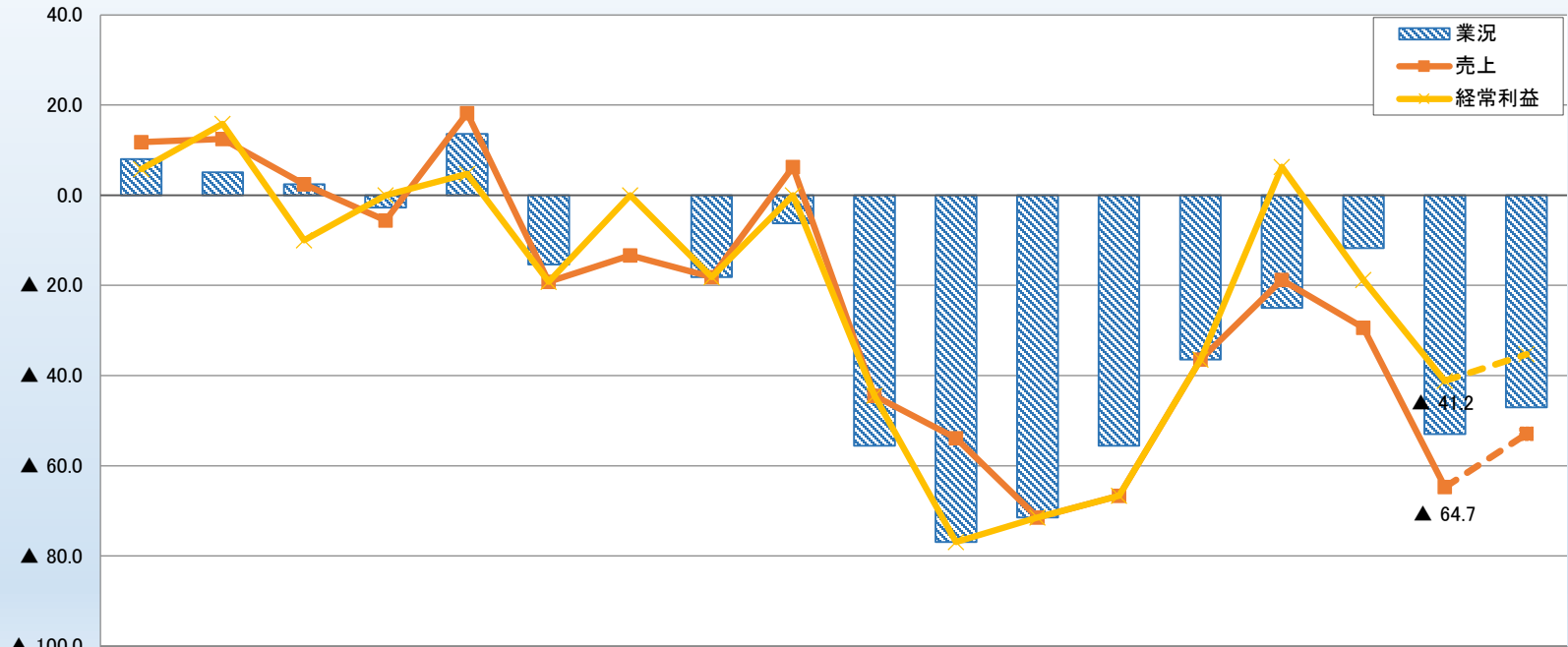
【引き合い】

今期：▲27.1とマイナス幅が拡大した。

来期：▲24.6とマイナス幅が縮小する見通し。



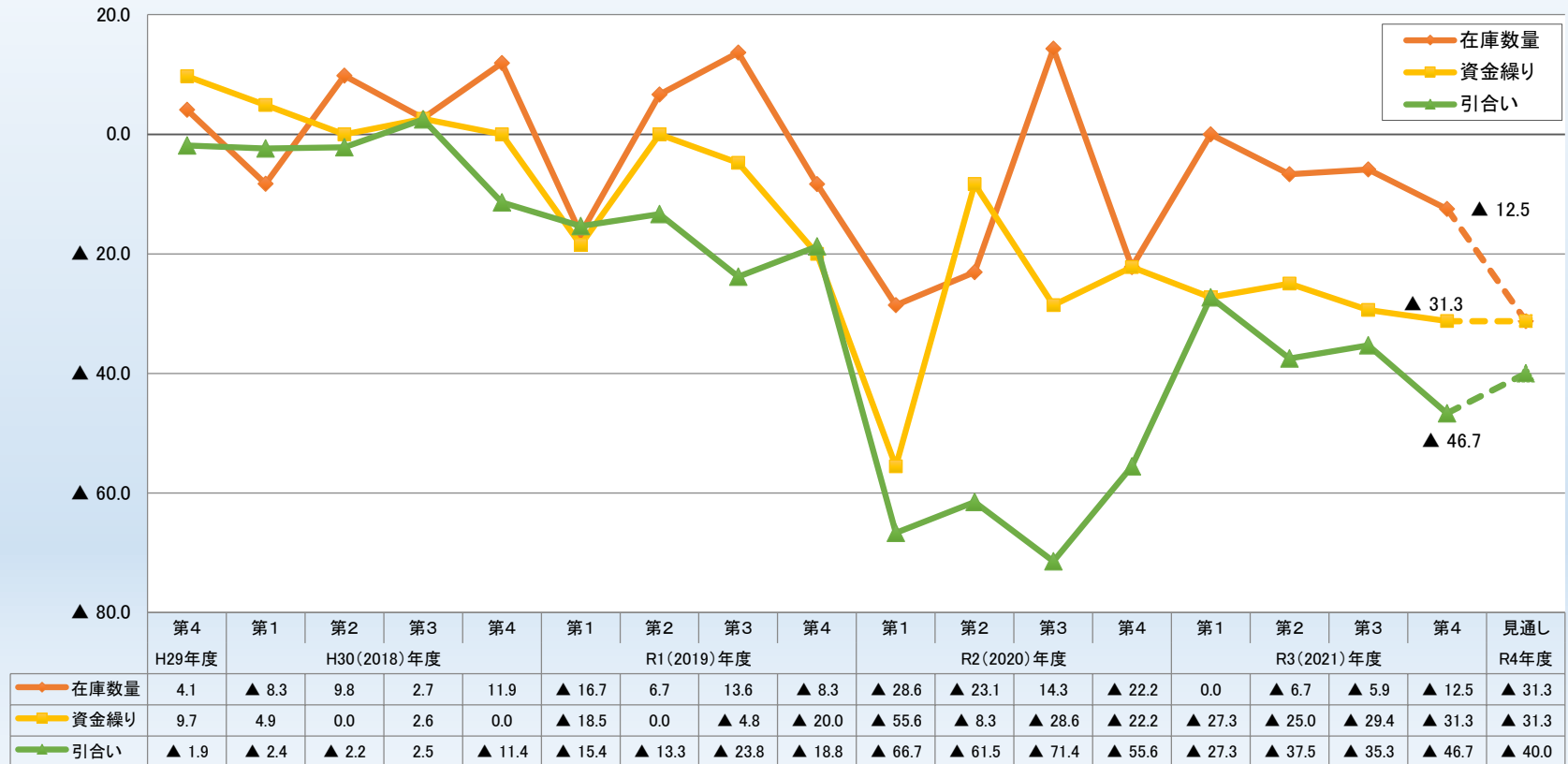
## 【卸売業】①「業況・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



	第4 H29年度	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R4年度
	H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度					
業況	8.0	5.1	2.4	▲ 2.7	13.6	▲ 15.4	0.0	▲ 18.2	▲ 6.3	▲ 55.6	▲ 76.9	▲ 71.4	▲ 55.6	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 52.9	▲ 47.1
売上	11.8	12.5	2.4	▲ 5.6	18.2	▲ 19.2	▲ 13.3	▲ 18.2	6.3	▲ 44.4	▲ 53.8	▲ 71.4	▲ 66.7	▲ 36.4	▲ 18.8	▲ 29.4	▲ 64.7	▲ 52.9
経常利益	5.8	15.8	▲ 10.0	0.0	4.7	▲ 19.2	0.0	▲ 18.2	0.0	▲ 44.4	▲ 76.9	▲ 71.4	▲ 66.7	▲ 36.4	6.3	▲ 18.8	▲ 41.2	▲ 35.3

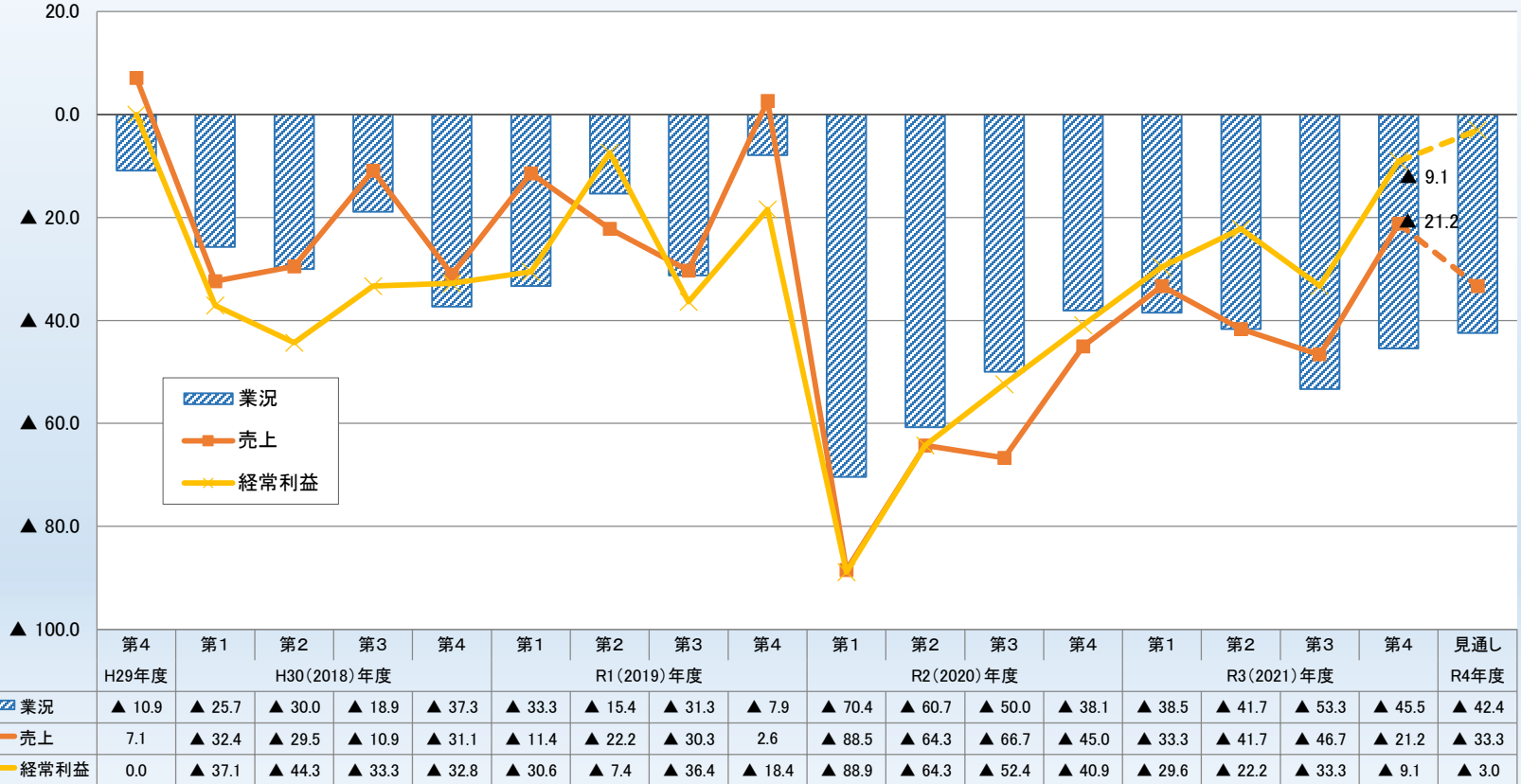
【業況】	今期：▲52.9とマイナス幅が拡大した。	来期：▲47.1とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲64.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲52.9とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：▲41.2とマイナス幅が拡大した。	来期：▲35.3とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【卸売業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



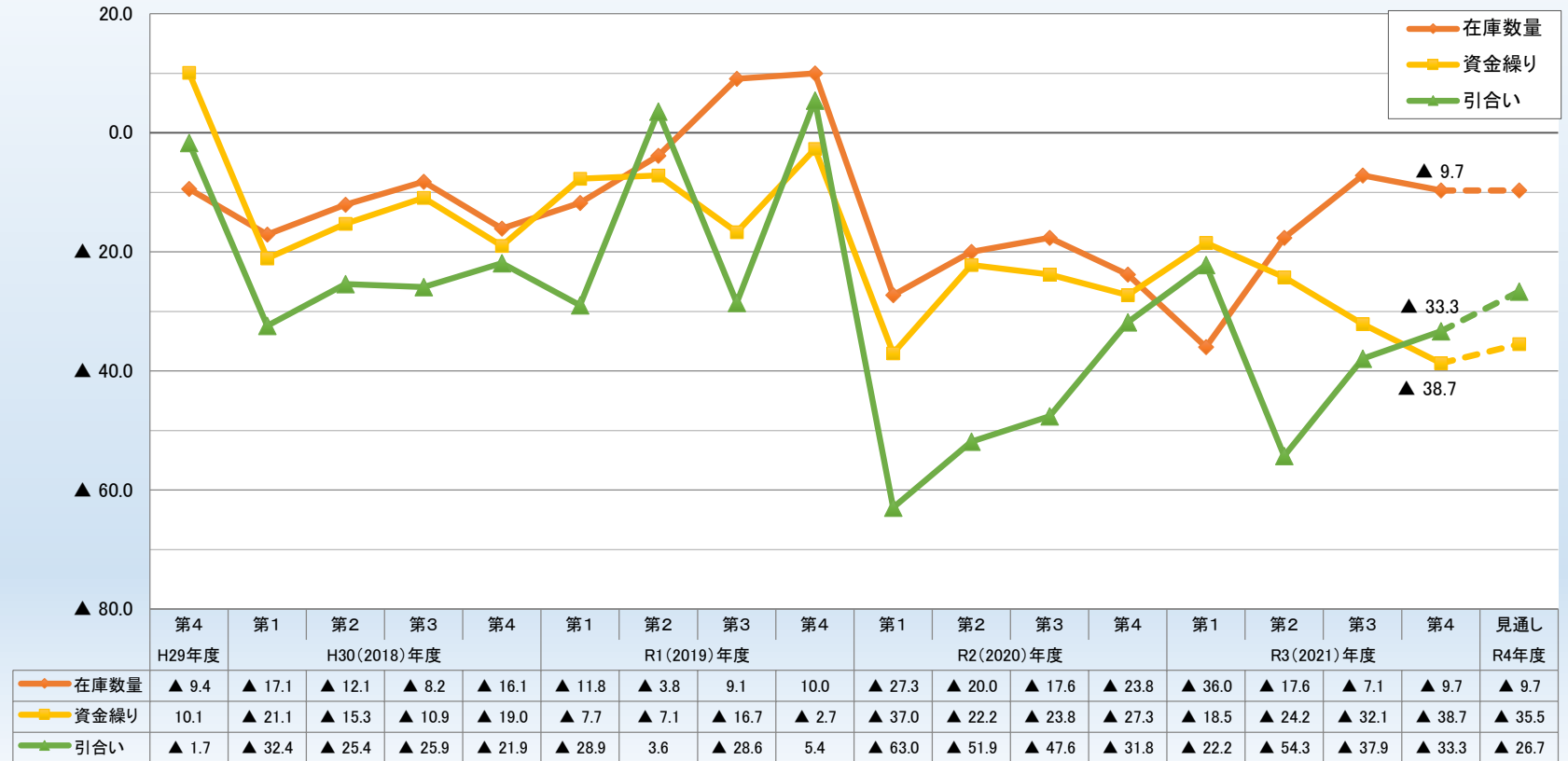
【在庫数量】	今期：▲12.5とマイナス幅が拡大した。	来期：▲31.3とマイナス幅が拡大する見通し。
【資金繰り】	今期：▲31.3とマイナス幅が拡大した。	来期：▲31.3と同水準の見通し。
【引合い】	今期：▲46.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲40.0とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【小売業】①「業況・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



【業況】	今期：▲45.5とマイナス幅が縮小した。	来期：▲42.4とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲21.2とマイナス幅が縮小した。	来期：▲33.3とマイナス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期：▲9.1とマイナス幅が縮小した。	来期：▲3.0とマイナス幅が縮小する見通し。

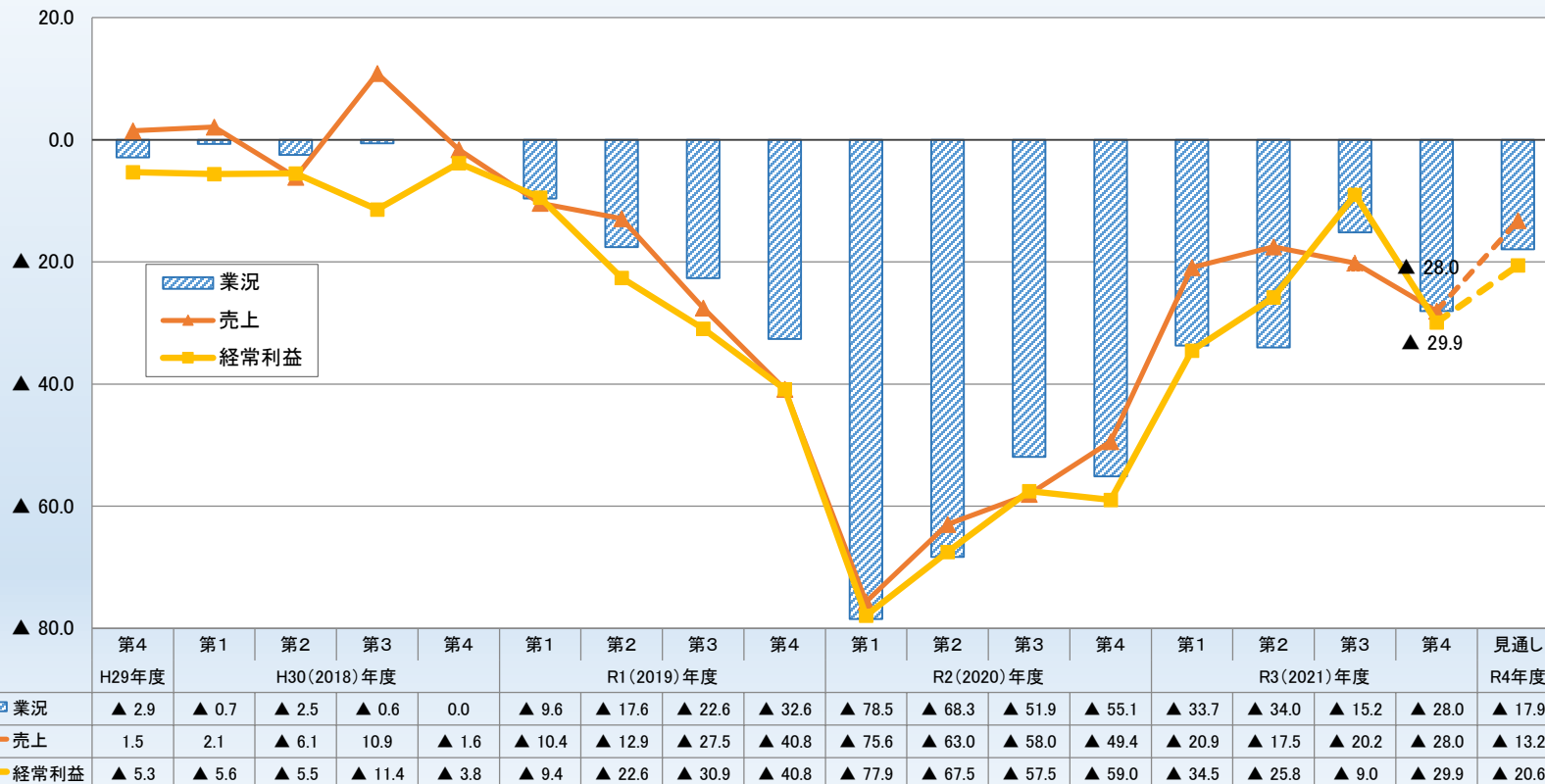
## 【小売業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



【在庫数量】	今期：▲9.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲9.7と同水準の見通し。
【資金繰り】	今期：▲38.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲35.5とマイナス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期：▲33.3とマイナス幅が縮小した。	来期：▲26.7とマイナス幅が縮小する見通し。

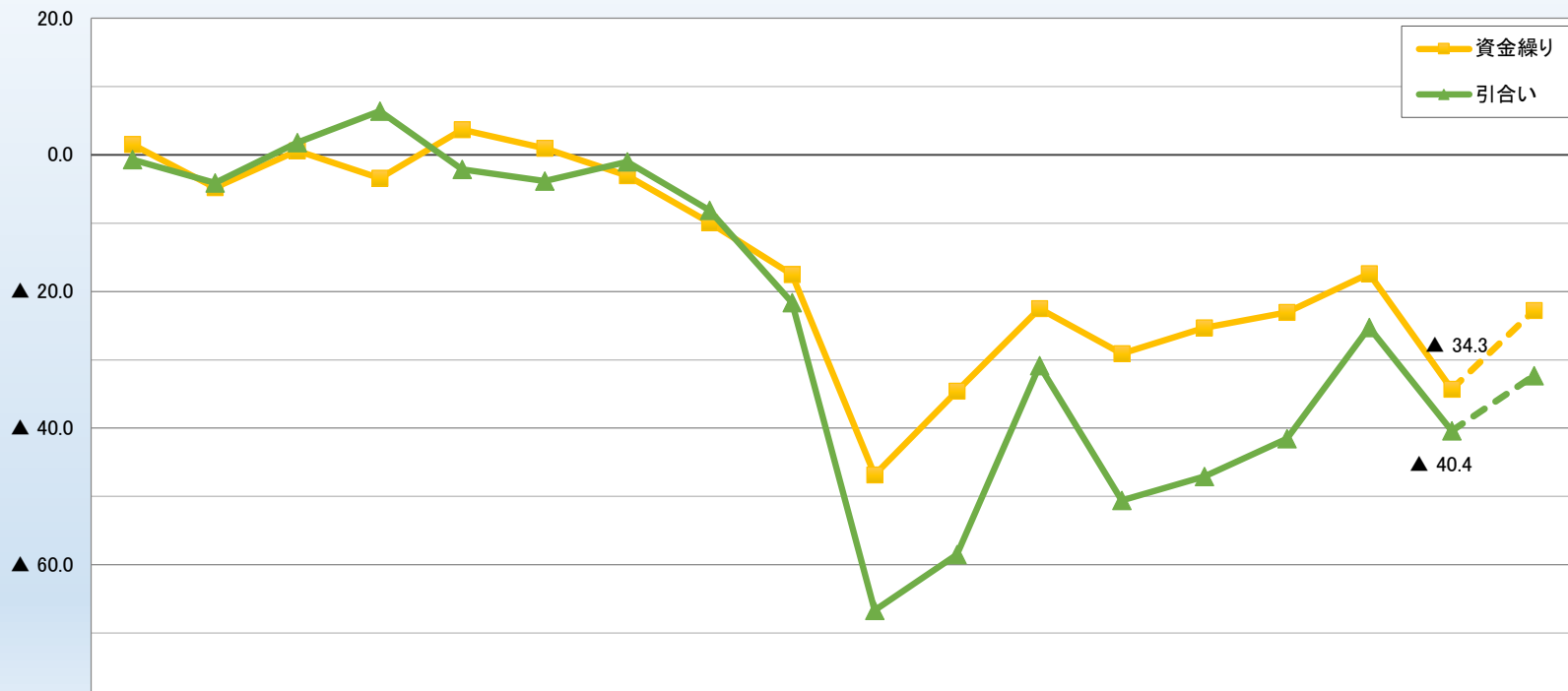
## 【サービス業】①「業況・売上・経常利益」の動向

（平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



【業況】	今期：▲28.0とマイナス幅が拡大した。	来期：▲17.9とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲28.0とマイナス幅が拡大した。	来期：▲13.2とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：▲29.9とマイナス幅が拡大した。	来期：▲20.6とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【サービス業】②「資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第4四半期～令和3年度第4四半期）



▲ 資金繰り

▲ 資金繰り	1.5	▲ 4.8	0.6	▲ 3.4	3.7	1.0	▲ 3.1	▲ 9.9	▲ 17.5	▲ 46.8	▲ 34.6	▲ 22.5	▲ 29.1	▲ 25.3	▲ 23.1	▲ 17.4	▲ 34.3	▲ 22.8
▲ 引合い	▲ 0.7	▲ 4.1	1.8	6.4	▲ 2.1	▲ 3.8	▲ 1.0	▲ 8.1	▲ 21.6	▲ 66.7	▲ 58.5	▲ 30.9	▲ 50.6	▲ 47.1	▲ 41.6	▲ 25.3	▲ 40.4	▲ 32.3

【資金繰り】

今期：▲34.3とマイナス幅が拡大した。

来期：▲22.8とマイナス幅が縮小する見通し。

【引合い】

今期：▲40.4とマイナス幅が拡大した。

来期：▲32.3とマイナス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

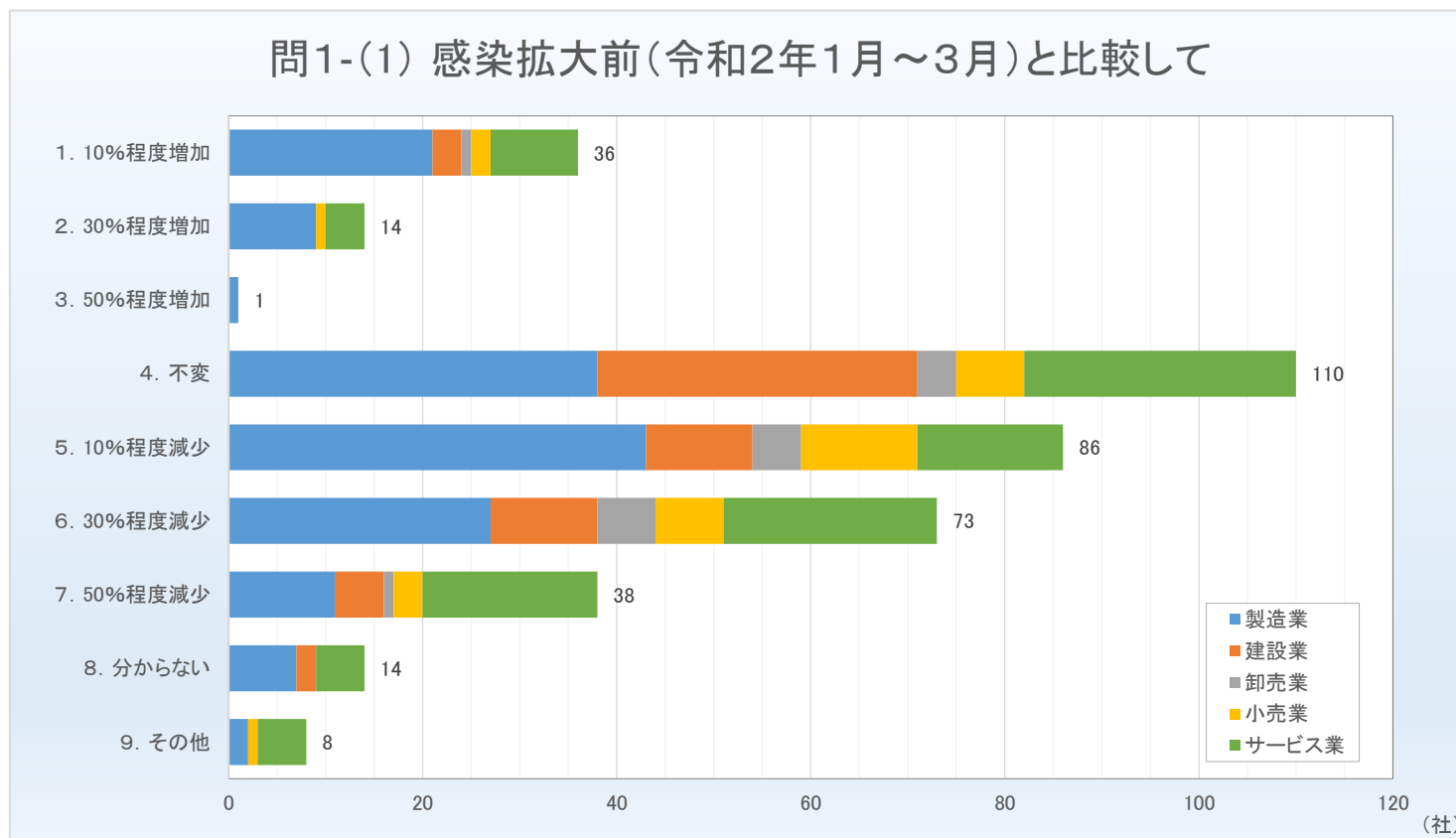
4. 業種別

5. 追加設問

業況判断	企業コメント一覧
好転	半導体不足の影響でやや減産であるが春以降持ち直し予想。
	関連会社よりの受注が見込め、好調に推移する。
	半導体不足および輸送関連混乱の影響は軽微。
	昨年後半からコロナ禍が落ち着き、このまま経済が回復に向かえば好転が継続する見通し。
	昨年は、コロナの影響で売上減少したが、新工場稼働により、その工場に対する生産依頼が増加。
	材料費高騰影響は軽微（売価への転嫁を進行中のため）。
悪化	受注は入っているが、材料不足、人出不足により生産量自体は減少。
	新型コロナウイルスの影響による世界的な部品不足の影響で今後の見通しが立たない。
	仕入れ原材料の値上がりが続いているが、それを売上商品の値上げに転嫁出来ない。
	外出やイベントの減少により着物、アパレル共に需要が減少し生産、新規の企画共に悪化の見通し。
	原油高、為替円安、コロナ禍のトリプルパンチにより、仕入れ金額が膨れ、売上数量も減少している。
	定年延長に伴い60～65歳の人材が業界に来なく、高齢化がより進み人材の確保が困難になる。
	大雪の影響とコロナ感染者の増加で売り上げが見込めない。
	オミクロン株の急拡大で飲食店を始めとする外食需要が急激に落ち込み、売上減少の大きな要因となる見通し。
	半導体不足の影響で設備品（最終組み立て品）の受注が停滞している。
	売上・生産はほぼ同じであるが、材料費の高騰により収支は悪化。
コロナの影響で資金が回らない。原材料も6%位高騰している。	

## 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

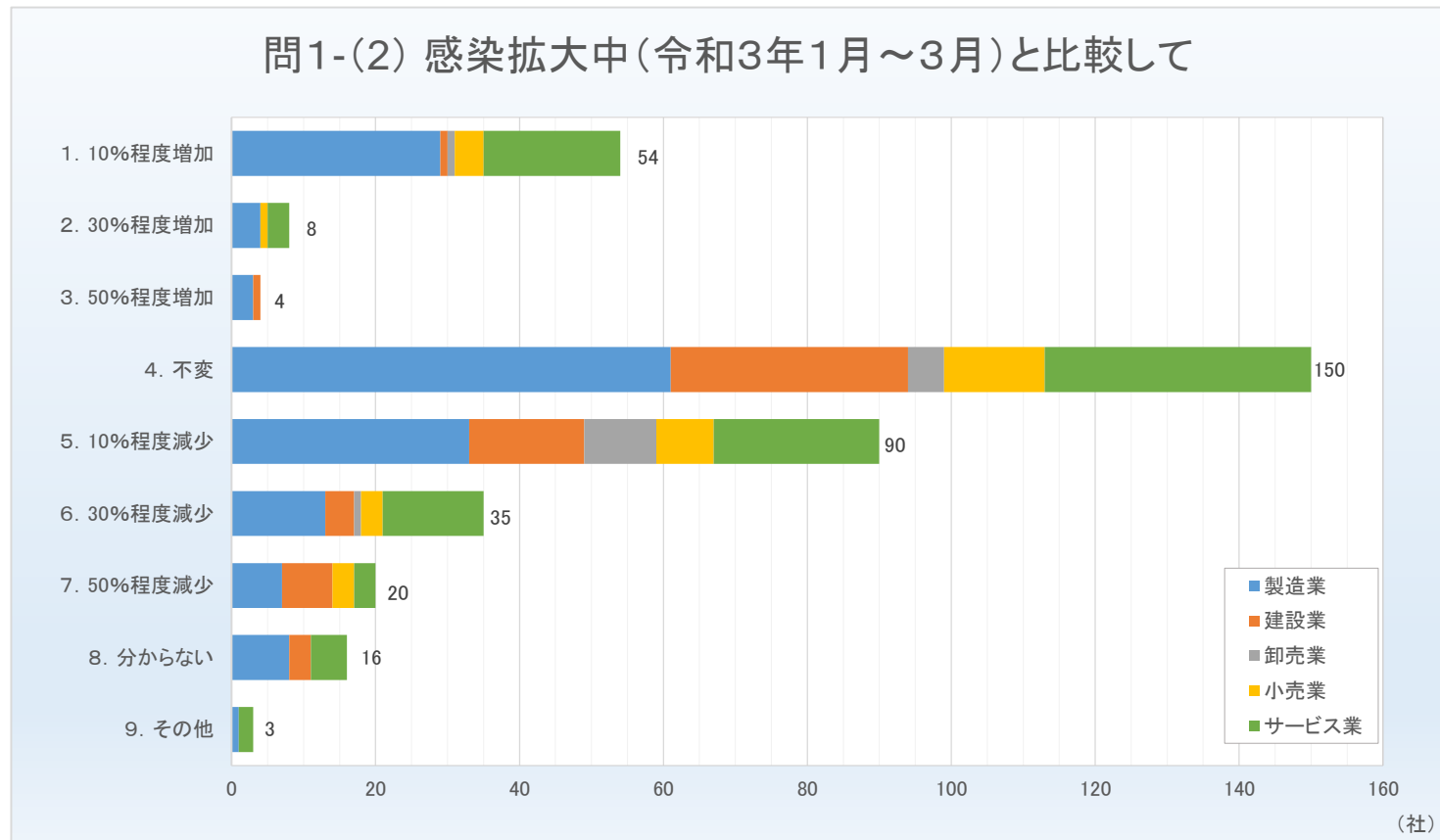
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在（令和4年1月～3月）の貴社の売上は、感染拡大前（令和2年1月～3月）と比較してどのように変化しているか尋ねたところ（n=380）、「4. 不変」（110社）が最も多く、次いで「5. 10%程度減少」（86社）、「6. 30%程度減少」（73社）の順に多かった。





## 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

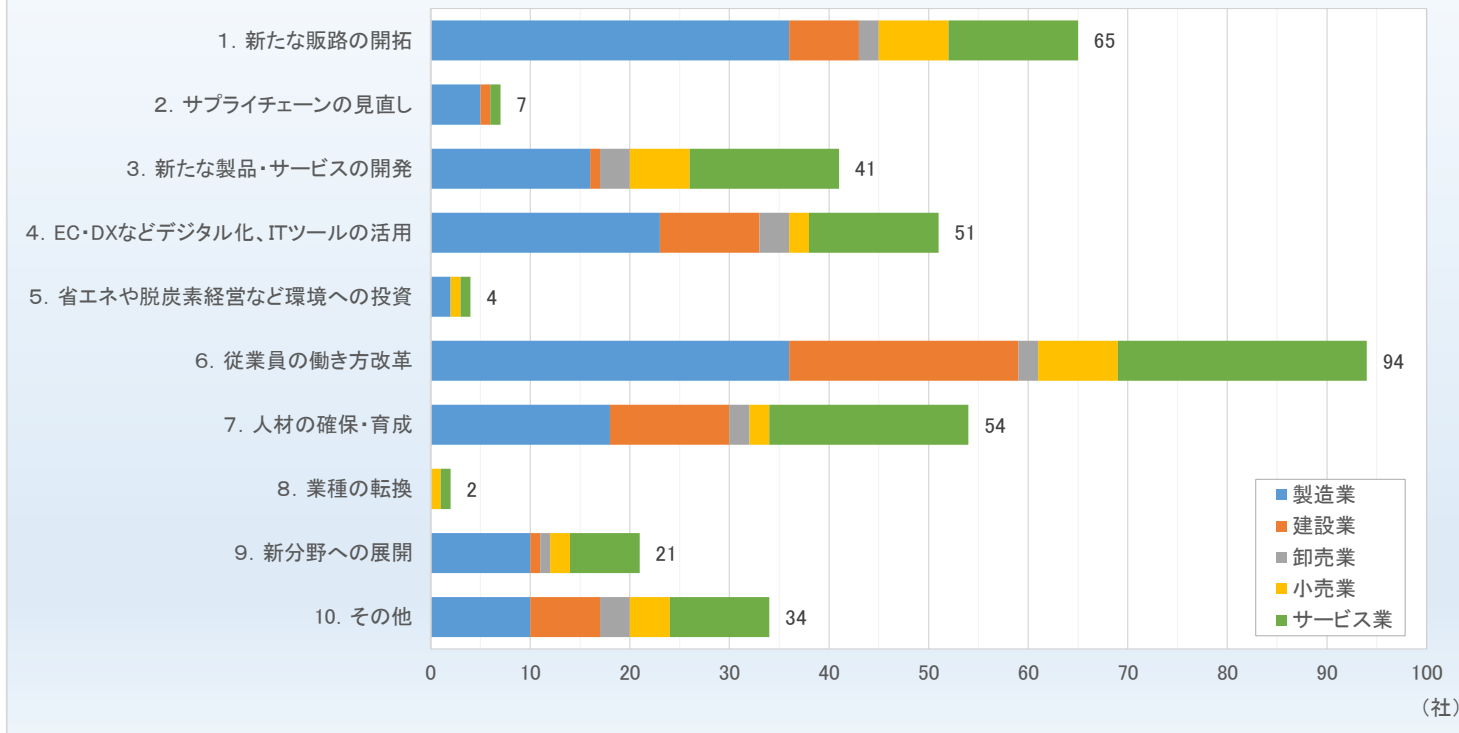
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在（令和4年1月～3月）の貴社の売上は、感染拡大中（令和3年1月～3月）と比較してどのように変化しているか尋ねたところ（n=380）、「4. 不変」（150社）が最も多く、次いで「5. 10%程度減少」（90社）、「1. 10%程度増加」（54社）の順に多かった。



## 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

新型コロナウイルス感染拡大を受けて新たに開始した取組について尋ねたところ(n=373)、「6. 従業員の働き方改革(94社)が最も多く、次いで「1. 新たな販路の開拓」(65社)、「7. 人材確保・育成」(54社)の順に多かった。

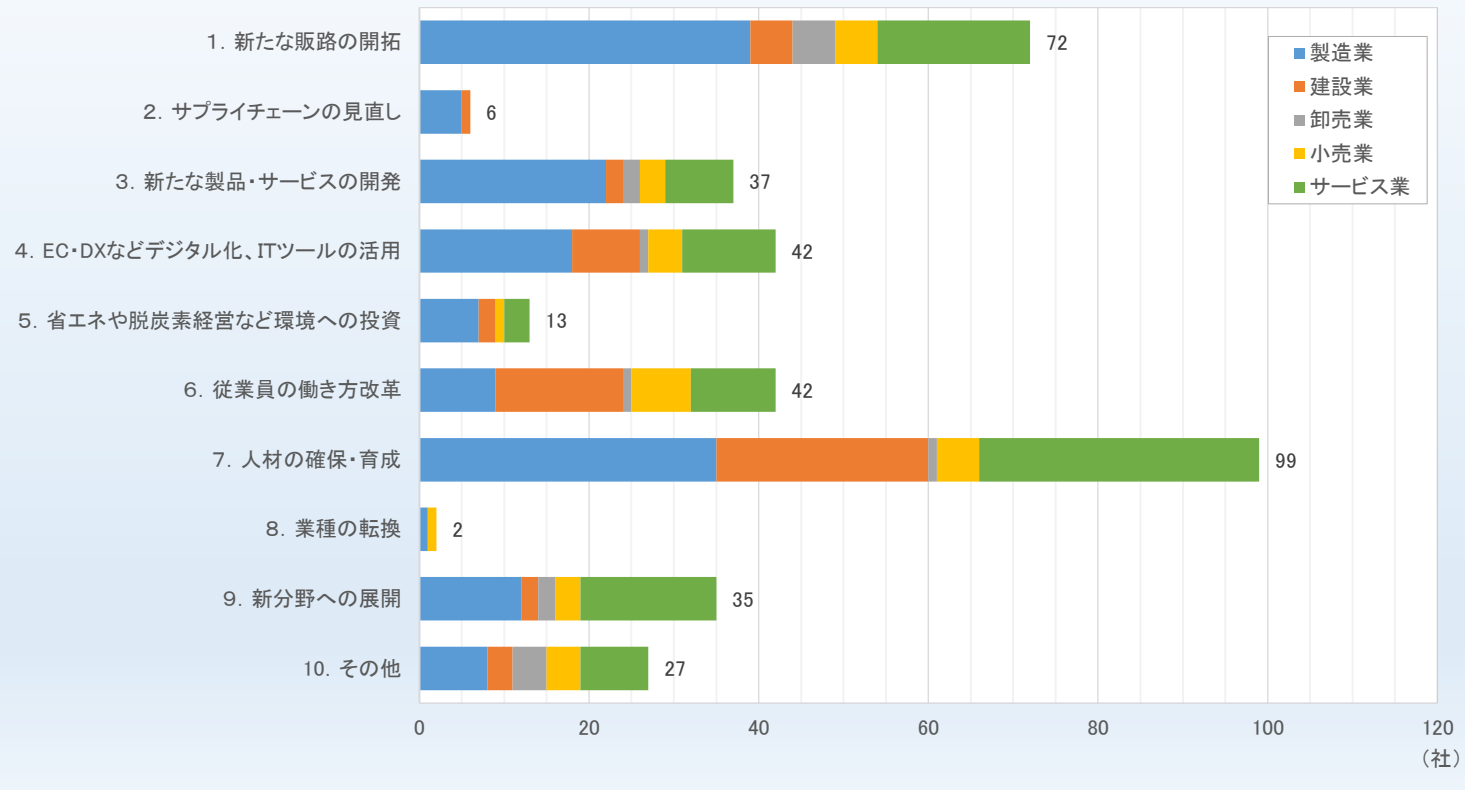
問2-(1) 感染拡大以降(令和2年3月～)に新たに開始した取組



## 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、今後取り組む予定の事業内容について尋ねたところ(n=375)、「7. 人材確保・育成」(99社)が最も多く、次いで「1. 新たな販路の開拓」(72社)となった。

問2-(2) 感染拡大を受けて今後取り組む予定の事業



## 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

新型コロナウイルス感染拡大前の売上に戻るまでに要する期間について尋ねたところ(n=379)、「2. 1年～2年後」(84社)が最も多く、次いで「3. 2年～3年後」(78社)となった。

問3 感染拡大前の売上に戻るまでに要する期間

